

日中の失敗の本質

新時代の中国との付き合い方

21世紀に入り、日中はともに相手国の把握に「失敗」してきた。そして日本の戦前の対中政策と対米政策の二つの「失敗」が、第2次世界大戦の大敗北への伏線となった。「失敗」の教訓をくみ取り、そろそろ“新時代”にふさわしい関係を考え、歩みを進めたいと考えている。

- 米中貿易戦争、世界の覇権はどこに向かうのか？
- 習近平がうたい上げた「中国の夢」、「一带一路」をどう読むか？
- トランプの登場は「アメリカの時代」の終わりの始まりなのか？
- 2050年、「中国の時代」は本当に来るのか？

- 1章 われわれは歴史から何を学ぶのか
- 2章 われわれは今どういう世界に住んでいるのか
- 3章 「習近平の中国」は何を目指しているのか
- 4章 「習近平外交」は生成発展の過程にある
- 5章 日中関係の本質的な変化
- 6章 新時代の対中新思考と日本の戦略
- 7章 平和で安定した日中関係の構築



3月8日発売

本体価格820円

お取り組みの媒体でのご書評・取材など、ご検討を賜れば幸いです
お問合せはこちらまで、宜しく願い申し上げます